

2. 特定課題プロジェクトの取組状況(H20,1月末現在)

重点施策(10項目)	特定課題	担当課	PJ構成課	プロジェクトの活動状況	現時点での方向性等	状態	特定課題会議への協議
1. 多様な観光交流の推進	1. 善光寺門前観光の仕組みと体制づくり	観光課	企画、交通、商工、監理、都市、まち	・PJ会議を2回開催 ・善光寺観光客を表参道から誘導することによる滞在時間の延伸、商店街の活性化を協議	・第一段階として観光バスに焦点を絞って協議を進めている。団体客は、ばていお大門附近からの徒歩移動が限度であるため、附近での駐車場の確保を模索。特に用地の確保の要否、乗降場所とバス駐車場の分離の可否に焦点をあてている。 ・今後、マイカー客の誘導、受入れ側のソフト対応等についても議論	方向性の調査・研究を継続	今後
	2. 観光施設等民間活力導入	産業振興部	観光、戸隠、財政、産業、農政	・PJ会議を4回開催 ・市内3スキー場の方向性を決定し、戸隠スキー場、キャンプ場、牧場のあり方について協議 ・スキー場は地域の経済効果や利用者ニーズを調査・分析中	・観光施設として核となる3スキー場の方向性を決定。(戸隠 充実、飯綱 縮小、聖山 協議の上、廃止) ・戸隠スキー場とキャンプ場はエリア拡大と施設充実、牧場は観光牧場としてポテンシャルを高めて経営改善を図る方向付けがなされた。	具体化に向けた検討・調整段階	
2. 多彩な文化の創造と文化遺産の継承	3. 文化財整備、観光、まちづくりの一体的な体制づくり	文化財課	観光、都市、まち	・PJ会議を1回開催 ・プロジェクトの方向性、輪郭について協議中	・各課がそれぞれ独自に実施している城下町松代地区等の文化財整備、観光及びまちづくりに関する事業について、「歴史的資源の活用」というキーワードの下に、共通の基本方針を定め、各課がそれを目指して所管事業を実施していくこととした。	方向性の調査・研究を継続	今後
3. スポーツを軸としたまちづくり	4. 信濃グランセローズ、長野パルセイロなど地域のスポーツソフトの継続的な支援と活用	企画課	体育、学校	・PJ会議を3回開催 ・地域密着型クラブ、民間支援団体と意見交換 ・中核市等24市に対しスポーツ支援に係る照会実施	・AC長野パルセイロのJFL昇格に向け、クラブ支援強化に向けた官民一体の推進協議会の設立を促進する。	20年度で一部事業化を予定	
4. コンパクトなまちづくりの推進	5. 都市計画マスタープランにおける地区住民を主体とした地区街づくり計画等の策定の方向性や手法	都市計画課	庶務、地域、企画	・PJ会議を6回開催 ・地区街づくり計画の定義等の議論 ・地区街づくり計画の策定フローの検討	・地区街づくり計画と特定地区の街づくり計画の計画策定のフローを決定する。 ・計画策定のための人的・資金的支援措置について検討をする。	方向性の調査・研究を継続	今後
	6. 長野駅周辺の東西一体的な機能充実と顔づくり(顔づくり部会)	都市計画課	企画、交通、商工、観光、監理、建指、まち、駅周	・PJ会議を6回開催 ・PJで現地調査を実施して意見交換 ・課題の整理とペDESTリアンデッキの検討	・設立予定の第三者による検討委員会と連携し、ペDESTリアンデッキや駅ビルデザインなどのあり方について、選択肢を提示しながら検討・決定する。 ・地域との調整、補助金などの財源などについても今後検討をする。	方向性の調査・研究を継続	
	7. 長野駅周辺の東西一体的な機能充実と顔づくり(複合交通センター部会)	交通政策課	企画、産業、観光、監理、都市、まち、駅周	・PJ会議を3回開催(現地・説明会含む) ・PJで現地調査を実施し意見交換(課題の整理を中心に議論) ・関係課を中心に整備の必要性や問題点等を検討中	・各種データ、ニーズの調査を継続 ・各課照会集計やニーズ等の調査後、問題点を整理し、計画のあり方や実施方法等今後の選択肢をプロジェクトで議論し、協議する。	方向性の調査・研究を継続	今後
5. 中山間地域の活性化	8. 長野市における中山間地域活性化モデル	企画課	農政、農業公社、活性化委	・PJ会議を6回開催 ・中山間地域活性化委員会を3回開催 ・中山間地域活性化懇話会で意見交換 ・地域住民グループの意向調査等を実施	・長野市農業公社を実施主体とし、地域住民グループのネットワーク化と特産品の地域ブランド化による共同プロモーションを実施するとともに、大学等との連携による「ふるさと援農隊」事業を推進する。	20年度で一部事業化を予定	
	9. グリーンツーリズム事業の一体的推進及び体制づくり	産業政策課	農政、森林、観光	・産業振興ビジョンに基づく産業連携プロジェクトのグリーンツーリズム推進本部を充てる。 ・推進本部は2回開催	今後グリーンツーリズムについて以下の方向性を確認予定 ・グリーンツーリズム推進モデル地区の選定 ・各セクションの組織的取り組みと連携 ・長野市独自のコンセプトの検討・付加	方向性の調査・研究を継続	今後

重点施策(10項目)	特定課題	主担当課	PJ構成課	プロジェクトの活動状況	現時点での方向性等	状態	特定課題会議への協議
6. 省資源・資源循環の促進	10 ・公共施設への新エネルギー導入、省エネ対策	環境管理課	建築	・長野市役所温暖化防止実行計画の策定とあわせて、特定課題プロジェクトチームを編成し、新エネルギーの導入・省エネルギー改修の可能性について検討した	・H20年度以降に新築する公共施設については、できる限り太陽光などの新エネルギーや、省エネ対策を考慮したものにしていく	20年度で一部事業化を予定	
7. 魅力ある教育の推進	-	-	-	-	-	-	-
8. 産業の集積と工業の活性化	11 ・長野市の産業集積の戦略づくり、企業誘致の体制の検討	産業政策課	企画、商工	・「産業集積・企業誘致プロジェクト会議」を開催 ・産業集積・企業誘致の推進策及び組織・体制について協議	・特定産業の集積に向けた戦略を策定し、企業誘致を行う。 ・企業立地・誘致に係る企画と誘致活動、産業団地の造成と管理運営を一括して担当する新組織を設置する。	20年度で一部事業化を予定	
	12 ・新しい産業団地の整備	商工振興課	企画、環管、産業、農政、建指、都市、まち	・PJ会議として土地利用検討調整会議を6回開催 ・新たな産業団地の整備と既存工業系地域内の開発について協議	・短期間で整備が可能な、既存工業系地域内の産業用地から優先して整備を進めていく。 ・大規模な産業団地整備は、財政負担を抑えた整備計画等の検討を行い、実現可能な候補地の選定を継続的に進めていく。	20年度で一部事業化を予定	
9. 子育て・子育て環境の整備	13 ・民間事業所等を取り込んだ新たな少子化・子育て対策の取組	児童福祉課	男女、保育、産業、商工	・PJ会議を3回開催 ・ながの子育て応援カード事業の実施に向け、他市の事例等を参考に具体的に内容を検討 ・協賛事業所の見込み数等把握するため、アンケート調査を実施	・H20年度から、ながの子育て応援カード事業を実施する	20年度で一部事業化を予定	
10. 防災対策の推進	-	-	-	-	-	-	-